



小岩ほほえみの会だより

25年2月号

第80号(2月号)
発行日25年2月7日(木)
発行所 広報部

前回1月活動

- 会場: 小岩区民館
- 活動日: 1月10日(木) 12時~14時

- 食事: ちらし寿司、魚の照焼き、おひたし
すまし汁、デザート(イチゴ、キウイ)
- レクリエーション: “相撲甚句” 小岩相撲甚句の会
担当(植草、関口)



初春の食膳



完食で~す



“ドスコイ...”



小岩相撲甚句の会の皆様

当月2月活動

- 食事: ご飯、魚の竜田揚げ、白和え、
とん汁、お楽しみデザート

- レクリエーション: “熟年者のためのお話し”

熟年相談室泰山

看護師 吉川博子さん 担当(長谷川)

活動を終えて

...正月例会に参加して...

甚句会では毎年1月に小岩ほほえみの会で相撲甚句を発表すると云うことで、私は昨年初めて参加して、今年で2度目、私なりに練習をして参りました。

会の皆様の心のこもった昼食をおいしく頂き、なんとなく心穏かになりました。松丸会長の拍子木と共に部屋に入り、皆様方の明るい元気なお姿にお会いし、可愛いお相撲さんの絵を見た途端、私の心は上の空、頭の中は真っ白、練習した甚句はどこへやら、お恥ずかしい姿を見せてしまいました。情けないやら、恥ずかしいやら、でも会長や先輩のカバーのお陰で、どうにかその場を賑やかすることができました。皆様の楽しそうな拍手を頂き、うれしゅうございました。役員の皆様の明るい柔らかな雰囲気、何気ない心配りが頼もしく感動致しました。可愛いお相撲さんを頂き有り難うございました。今年1年が皆様方にとり、良き年でありますように心からお祈り申し上げます。 <平川 美江子>



ほほえみのわ

...ほほえみのカフェ...

『一年の計は元旦にあり』といわれます。私自身、今年は歩くことを第一に、と目標を立てました。今日は新年早々の『ほほえみの会』です。会館の階段を1階から4階まで、不安な気持ちを抱きながらも、一気に上ることができ先ず一安心というところ。お部屋に一歩足を踏み入れました途端、そこで目にしたのは、何とも思いもつかない光景でした。新年を迎えるに最も相応しい七福神を始めとし、数々の素晴らしい飾り付けの中に迎えられ、胸が熱くなり、言い尽くせない感動を覚えました。スタッフの方々のお心遣いに、改めて感謝致します。又会食では皆様の笑顔は絶えず、珈琲・紅茶のティータイムと さながら高級ホテルでのディナーを楽しんでいるかのようです。私もまた五臓六腑に沁み込む初春の食膳を、十分に味わわせて頂きました。スタッフの方々、会員の皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします <坂田 妙子>



2月誕生者

祝 おめでとうございます!

◎五十嵐 節子 (2月12日)



来月3月予定

☆お待ちしております☆

- 日時: 3月7日(木) ● 受付: 11:50 小岩区民館
- 会費: 500円(食事代、行事保険料、活動材料費など)
- 食事: 太巻き・いなり寿司、筑前煮、すまし汁、桜餅
- レクリエーション: “茶話会” “踊り” 村松さん
“お楽しみ♪” 山元さん、木村さん 担当(寺木、詫間)

ひと言

杵の音が小気味良く響きわたる中7回目の相撲甚句の会が始まりました。故萩原さんのご縁、小岩相撲甚句の方々の並々ならぬご熱意により、とても身近に甚句を楽しむことができました。“蚤(のみ)と虱(しらみ)”の甚句では話しがはずみ、“学童疎開”で苦労されたことも今では懐かしい思い出、オリジナルな“小岩ほほえみ甚句”等々、江戸時代より続く伝統文化の相撲甚句を心ゆくまで楽しむことができました。本当に長い間有難うございました。心より御礼申し上げます。

